

生き活き

【目次】

つながる.....	1・2
いそしむ.....	3・4
くらす.....	5・6
今月のクイズ.....	裏表紙



テキストを使ってから健康マージャンを楽しもう!

【ご報告】 ●令和4年7月19日(火) 13:30~15:30 じゃんぴあ広場(高松市錦町1-14-3)
参加者18名(男性2名 女性15名)

コロナ禍で、何度も中止となっていましたが、ようやく開催に至り、多くの方にご参加いただきました。

テキストを使用して、マージャンの説明を受けた後は、2部屋に分かれ、実際に卓について、牌を触りながら覚えていきます。

徳島県健康マージャン推進実行委員会 講師陣2名、香川県健康マージャン協会代表理事 吉岡 和生氏とカルチャー講座等でアシスタントを務めている3名の方々各テーブルに1名ずつ着き、ゲームを進めながら、手順やルールを丁寧に教えていただきました。

あつという間の2時間を終え、今後も継続して、マージャンを習いたいという方には残っていただき、せっかく頭に入ってきたマージャンのルールを忘れないために、毎週月・木13時~参加費1,500円(飲物持ち込み可)のサークルのような集まりを継続することとなりました。今回、体験いただくことができなかった方は、ぜひ、じゃんぴあ広場(087-851-5607)までご相談ください。



高齢者いきいき案内所 **ボッチャ部**

簡単なルールで楽しみ、無理のない運動で健康寿命を延ばしませんか?

毎月1回、年間練習日を決めて活動しています。また、有志で集まり、日新コミュニティセンターで練習も行っています。大会に出場する機会もあり、障害のある方をはじめ、様々な方と交流を持つことができます。

部員募集中! 随時見学体験可能です。室内用運動靴を持参ください。

【対象】 概ね60歳以上、ボッチャを通して、自身の健康維持と地域との交流を楽しみたいとお考えの方。なお、任意でボランティア活動保険への加入をおすすめしています。

【会費】 無料

【練習時間】 9:00~11:50 ※9:00以降参加者が順次集まり活動しています。

【会場】 県社会福祉総合センター3階健康プレイルーム

【注意事項】 ①清掃のため、11:50に片付け、退出ください。

②コート線の線として使用のガムテープは、ゴミ箱には入れず、ゴミ箱横に置いてください。

【ボッチャ部練習日】

10月11日(火)

11月11日(金)

12月1日(木)

令和5年1月11日(水)

令和5年2月1日(水)

令和5年3月1日(水)

香川大学附属高松小学校プロジェクトチーム企画ボッチャ交流

ボッチャを通じて交流をしよう! に参加して来ました。

●令和4年7月5日(火) 12:15~14:15 アイパル香川大会議室
参加者6名(男性1名 女性5名)

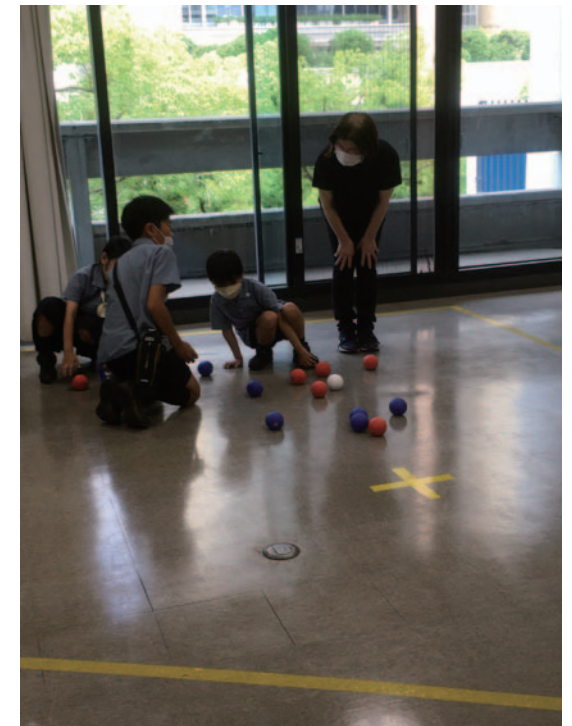
香川大学附属高松小学校1年生から6年生40名弱の縦割り活動のプロジェクトチームで、「みんなの中でみんなと一緒に」=「共生」、「福祉」、「インクルーシブ」を考えていきたいという思いから、共通の話題、楽しみのツールとして、今回の「ボッチャを通じて交流」という形となったと伺いました。

当日は、高齢者いきいき案内所ボッチャ部6名(男性1名 女性5名)が参加しました。会場には、ボッチャ協会の会員の方をはじめ、車いすの方など障害のある方の参加もあり、活気あふれる会場の中、大人も子どもも関係なく、ゲームをしっかりと楽しみ、白熱の戦いが繰り広げられました。

結果は、ボッチャ部Cチームが1位となり、上位を大人のチームが占めましたが、大会運営、審判、ゲーム進行とすべて小学生が主体となり、試合の前後や、合間の時間には参加者と交流をはかる姿に、頼もしさを感じました。

また、点数計算などで、ボッチャ部部員から丁寧な説明を付け加えると、きちんとお礼を言い、間違いには素直に訂正をまわりに伝えたり、小学生の姿から改めて学ばされる場面もありました。

ボッチャを通して、年齢や障害の有無を超えた交流からボッチャの良さや多様性を認め合う場の心地よさを実感しました。



つながる

●ボッチャを通じて交流をしよう!に参加して来ました。
●高齢者いきいき案内所交流会きらりんぐ



傾聴ボランティア勉強会



●令和4年7月6日(水) 10:00～11:00 参加者7名(男性1名 女性6名)

この勉強会は、養成講座講師の山本 隆夫氏にアドバイザーとして参加いただき、活動中の悩みや疑問をはじめ、テキスト「わかりやすい傾聴ボランティア活動の基本」の設問や、参加者からの質問に互いの意見を交換しています。傾聴活動について立ち返る場として、定期的を開催していく方向となりました。

勉強会後半の11:00からの傾聴時間には、お話を聞いてほしい方への参加を呼びかけています。

まだご参加でない養成講座修了生の皆様、参加者の意見を聞きながら、スキルアップや振り返りを一緒にしませんか。



読み聞かせボランティア養成講座発表会 in 東かがわ

●令和4年7月7日(木) 13:30～15:30 東かがわ市交流プラザ 参加者(女性7名)

読み手から夏らしいスイカや花火の話や、子どもがよくする指でツツツつく仕草の話やユーモアあふれる鬼のサラリーマンの読み聞かせを楽しみました。

最後は、7月7日の七夕の日にちなみ、「おこだでませんように」を山際 みゆきさんに読んでいただきました。作者からの思いを大切に伝える読み聞かせでは、絵をしっかりと見せていただき、絵本の世界の入り口出口である見返しにも十分な時間を取られ、絵本の世界にしっかりと浸ることができました。



教えて!



今回ご紹介するいきいきさん
読み聞かせボランティア 小川 俊緒さん(60代)

●読み聞かせボランティア養成講座受講のきっかけ

絵本が高齢者の認知症予防に役立つ回想法にもつながることに興味を持ち、受講しました。講師の藤原まゆみ先生の「五感で感じる絵本」のお話しに、経験を重ねたお年寄りだからこそ共感できる感覚があることを学びました。

●現在活動している読み聞かせ活動

地区公民館のお話し会や大橋記念図書館友の会「思い出語りの会」のボランティア活動に参加して、学校や地区社協、介護施設等で絵本の読み聞かせをしています。

●絵本や読み聞かせの魅力について

絵本の読み聞かせの魅力は、読み手と聞き手が糸でピンと繋がっているような感覚を味わえることです。お父さんやおじいちゃんにも楽しい読み聞かせ活動に参加して頂きたいと思います。

●読み聞かせ活動を通して

絵本の読み聞かせ活動をされている方々との出会いは、新たな絵本と出会えるきっかけになっています。これからも絵本の読み聞かせ活動を楽しみながら様々な世代をつなぐ地域の活動を続けたいと思います。



大人のための読み聞かせ会での小川さん

大人のための読み聞かせ会

★小川さん出演予定日
10月31日(月)、12月23日(金) 13:30～15:30
コーヒーを楽しみながら、読み聞かせボランティアグループとスペシャルゲストから絵本の読み聞かせ

高齢者いきいき案内所交流会 きらりんぐ

讃岐おもちゃ美術館へいこう

●令和4年6月15日(水) 13:30～15:00 参加者8名(男性2名 女性6名)

4月25日(月)グランドオープンした讃岐おもちゃ美術館へ、おもちゃ学芸員の案内で、高齢者いきいき案内所の皆様と楽しむことができました。入ってすぐのエントランスには、張り子の虎がお出迎え、奥へ進むと、右手にミュージアム shop、左手にcaféが見え、ミュージアム shopには、讃岐の伝統工芸品や木でできた知育玩具が取り揃えられ、販売もしています。また、讃岐の食の商品も充実しており、お土産物としても喜ばれそうです。



caféでは、讃岐の食材を活かしたモーニング(9:00～11:00)や、ランチ(11:00～15:00)、スイーツに、テーブル席やたたみの場所もあり、子ども連れに優しい仕様となっています。

讃岐おもちゃ美術館は、香川県で子育て支援に長年取り組む認定NPO法人わははネットが今までの経験を活かした運営を行っており、香川の伝統を受け継ぐ職人たちが子どもにホンモノを伝えようとこだわり抜いたモノが詰まっております。子どもたちは遊びながら、その伝統やこだわりを感じることができます。

また、おもちゃ学芸員さんには、高齢者いきいき案内所人材バンク登録者の方も活躍中です。

こだわりのおもちゃと、工芸品の美しさに見ているだけでも楽しい空間に、参加者の皆様も大興奮でした。その後、パスポートを購入されたという方も!

ぜひ、香川の新名所を友人や家族とご一緒に、またお一人でもお楽しみください。

【入館料】おとな(中学生以上)900円

こども(6ヶ月～小学生)700円 6か月未満は無料

※平日のみご利用可能な半年間パスポートあり

【休館日】毎週木曜日 ※木曜日祝日は開館

1日2部制①午前の部 10:00～12:30 ②午後の部 13:30～16:00

(午前・午後にまたがる再入館はできません)

詳細は、讃岐おもちゃ美術館まで。

(運営団体:認定NPO法人わははネット)



【讃岐おもちゃ美術館】
〒760-0042
香川県高松市大工町
8-1 丸亀町くるりん駐
車場1F
TEL.087-884-7171

いそしむ

●傾聴ボランティア勉強会

●読み聞かせボランティア養成講座発表会

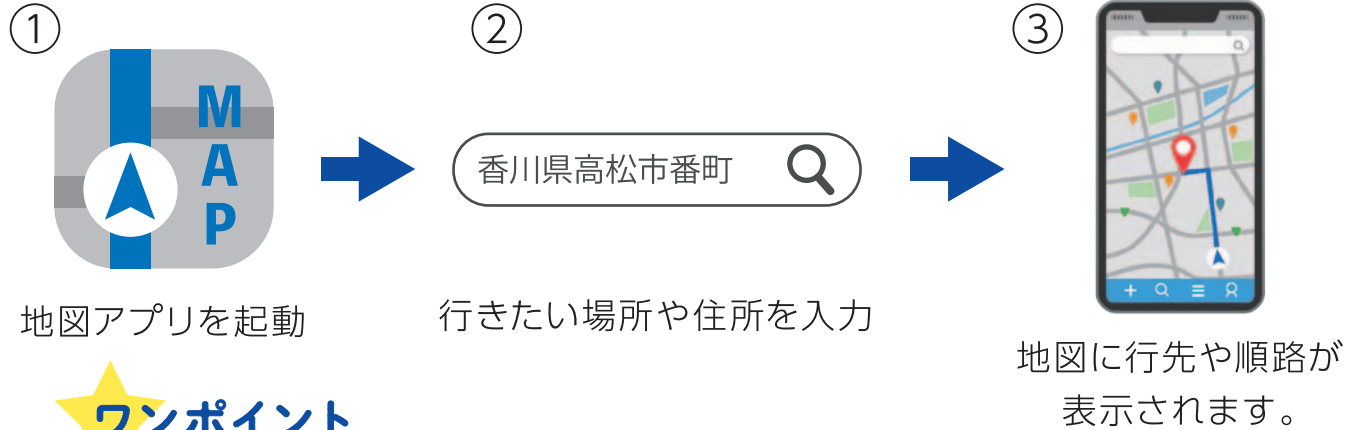


スマートフォンとくらす

～地図アプリを使ってみよう～

スマートフォンでは、地図アプリを使うことができ、初めて行く場所では、ナビとして利用したり、目的地までの距離や所要時間を調べることができます。今回は、地図アプリの使いかたをご紹介します。

〈手順〉



★ワンポイント

行先が分からない場合でも「ランチ」「スイーツ」等と検索すると地図の中で該当する箇所にピンが立ち、さまざまな場所を調べることができます。

地元でくらす...

今回は 手島圭三郎絵本原画展

今回は、10月に香川県文化会館で開催される「手島圭三郎絵本原画展」についてご紹介します。1935年、北海道紋別市で生まれた手島圭三郎は、北海道に生きる野生動物を題材にした絵本の制作をつづけ、現在までに40作の絵本を出版しています。生き物の生態描写を下敷きに神話や伝承、家族の愛情といったテーマの物語の数々は国内外でも多数出版され、様々な絵本に関する賞を受賞しています。

近年、その制作に対する一途な姿が注目され、「北の息吹を刻む～絵本作家・手島圭三郎 最終作へ～」日曜美術館（NHK教育）が放映されるなど、各メディアに取り上げられ大きな反響を呼んでいます。

今回の展示では、「しまふくろうのみずうみ」（1983年絵本にっぽん賞）、「きたきつねのゆめ」（ポーロニャ国際児童図書展グラフィック賞 1986年）「おおはくちょうのそら」（ニューヨークタイムズ選世界の絵本ベストテン 1988年）等の受賞作や最新作を含む6シリーズの原画約100点を展示し、手島圭三郎の画業を紹介します。



きたきつねのゆめ



おおはくちょうのそら

◆「手島圭三郎絵本原画展」展覧会データ
 会場 香川県文化会館（高松市番町1丁目10-39）
 会期 10月1日（土）～10月23日（日）
 休館日 月曜日（10月10日は開館）、10月11日
 時間 午前9時30分～午後5時
 料金 一般700円、高校生・大学生500円、中学生以下は無料

◆展覧会に関するお問合せ
 一般社団法人コミュニティ応援プランニング
 TEL 087-887-9525
 mail o-sea@seaside-avenue.net

坂出市社会福祉協議会

住所：坂出市寿町一丁目3番38号
 電話：0877-46-5078
 FAX：0877-45-1150
 メール：sakaideshakyo.chiiki@crux.ocn.ne.jp
 ホームページ：https://sakaidesyakyo.jp/

〈ボランティア体験フェス〉



たくさんの学生さんも参加してくれました！

＊坂出市ではこんな地域活動を行っています。

坂出市社会福祉協議会では、「地域のために活動したい」「自分の得意なことを生かしたい」「新しいつながりを作りたい」などといった方の活動を応援しています。ボランティア「初心者」から「経験者」まで誰もが楽しく学べるイベントとして「ボランティア体験フェス」を開催しています。市内のボランティアグループが普段行っている活動（子育て支援や読み聞かせなど）を体験することで、よりボランティアを身近に感じられます！また、地域の担い手づくりの一環で、災害や傾聴などをテーマとしたボランティア養成講座も定期的に実施しています。

〈傾聴ボランティア養成講座〉



グループワークで実践中！

＊「活動を始めてみたい」「もっと詳しく知りたい」と思ったら！

坂出市社会福祉協議会あてに、まずはご相談ください。また、広報紙「ふくしだより」やホームページでも発信していますので、ぜひご覧ください！

宇多津町社会福祉協議会

住所：綾歌郡宇多津町1900番地
 あみのうら交流センター1階
 電話：0877-49-0287
 FAX：0877-49-2322
 メール：utazu_shakyo@s2.dion.ne.jp

宇多津町ではこんな地域活動を実践しています。

宇多津町社会福祉協議会では、高齢者の方、子育て中の親御さんや子ども達、障害のある方など誰もが自由に集い気軽に交流できる場の提供を目的に、「みんなのサロン とも・とも」（毎週第1・第3水曜日 10:00～11:00）を実施しています。世代を超えた様々な人との出会いやふれあいを通じて、居心地のいい楽しいサロンをみんなで作っています。竹とんぼ作りや折り紙、昔遊び体験等、ボランティアさんの経験を活かしたサロンづくりを行っています。



参加してみたい！ボランティア活動をしてみたい！と思ったら？

宇多津町社会福祉協議会にまずはお電話ください。直接のご来所でも構いません。お気軽にお問合せください。

坂出市社会福祉協議会
 宇多津町社会福祉協議会
 スマートフォンとくらす
 地元でくらす

くらす

“なんかええもん”をプレゼント!

クイズ正解の中から、抽選で2名の方へ

第8号クロスワード当選者への“ええもん”は第8号でご紹介の「haru sora (はるそら)」でお取り扱いの作家物のあずま袋をお届けします。

過去当選の皆様へ

当選品の使い方やご感想をぜひ事務局にお寄せください。第8号の答えは、

Q1「たかまつ」、Q2梅(UME)でした。

【解説】Q1.か○○○き→かたたたき ○=た
□ん□んぼう→かかんぼう □=か
こ△△わし→こまわし △=ま
き☆☆き→きつつき ☆=つ

Q2.数字をアルファベットの順に置き換える。
1=A 9=I →愛
9=I 14=N 21=U →犬
21=U 13=M 5=E →梅

【応募方法】

ハガキもしくはFAX、メールにて、

- ①答えQ1とQ2②氏名③年齢④住所
⑤電話番号を記載の上、ご応募ください。

【申込期限】

令和4年12月1日

【応募先】

香川県社会福祉協議会 高齢者いきいき案内所
〒760-0017香川県高松市番町1-10-35 5階
TEL:087-861-0546
FAX:087-861-2664
Mail:chiiki3@kagawaken-shakyo.or.jp

【香川クイズサークルSQUIZ(スクイズ)】

月1回日曜日高松市内公共施設にて、高校生から中高年の幅広い年齢層、約10名で活動中。ゲーム要素なものから競技レベルまで幅広いクイズの作成や解くことを楽しんでいます。ご興味のある方は、高齢者いきいき案内所事務局までお問い合わせください。

編集後記

小学生の夏休みの宿題の1つに、高齢者いきいき案内所の事業説明をする機会がありました。人材バンクで活躍する一人一人のことを思い出し、小学生に伝えるなか、子どもたちが年を重ねていく楽しさや、いくつになっても遊び心や可能性を持ち、心豊かに暮らす人生100年時代の大人を身近に感じてもらいたいと思いました。(平池)

第8号(令和4年6月30日発行)からクイズサークル「香川クイズサークル SQUIZ」の皆様には先入観にとらわれず、柔軟な発想から答えを見つける問題を作成していただいています。

今号でどのくらい頭をやわらかくできるか?

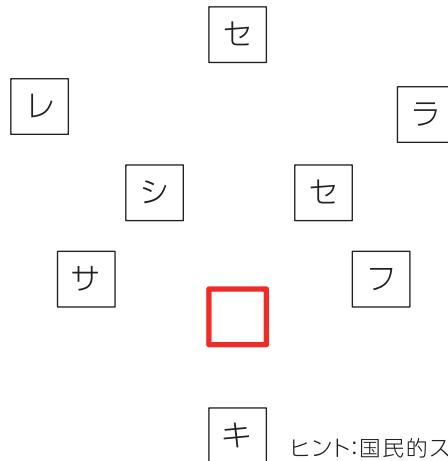
クイズへの応募で“ええもん”も手に入れよう!

Q1 「ある」に共通するものはなんでしょう?

ある	なし
桃太郎	浦島太郎
コナン	金田一
坂本龍馬	武市半平太
阿波おどり	よさこい祭り

ヒント:公共施設です。

Q2 □は何を表しているでしょう?



ヒント:国民的スポーツの位置

高齢者いきいき案内所に登録しませんか?

高齢者いきいき案内所では登録者をお待ちしています。

◎例えばこんな方

- ・何かしたいけど何から始めたらいいかわからない方
- ・経験や知識、技術を活かして地域で活動したい方
- ・読み聞かせやお話を聴く傾聴活動に興味がある方
- ・無理なく体を動かせる地域活動をさがしている方
- ・まずは情報がほしい方

お気軽にご相談ください!

令和4年度季刊誌発送作業ボランティア募集

実施日:12/26、R5.2/28
香川県社会福祉総合センター3階ボランティア交流室で活動しています。
お手伝いいただける方は、事務局までご連絡ください。

【発行元】香川県社会福祉協議会 高齢者いきいき案内所
住所:高松市番町一丁目10-35 Mail:chiiki3@kagawaken-shakyo.or.jp
電話:087-861-0546 / FAX:087-861-2664 URL:https://ikiki.kagawaken-shakyo.or.jp/



●なんかええもんをプレゼント!
●編集後記